

# せんいち町内会報

令和3年1月  
千田町一丁目町内会  
(090-8358-6076)

## 朝はやって来る！（町内からの初日の出）

コロナ禍で悩まされた令和2年、新年からはと希望を抱き迎えましたが、しかし厳しい数字をもって現状を知らされました。

私が新型コロナウイルスを知ったのは、1月12日の新聞記事からでした…中国武漢で新型コロナ初の死者、コメントでは日本での感染・過度の不安は不要…との内容でした。

ところが、国内で1月24日に2人の初感染者、広島では3月14日に1人の感染者が出て、以後とどまる術の無く、増加の一途をさまよっています。



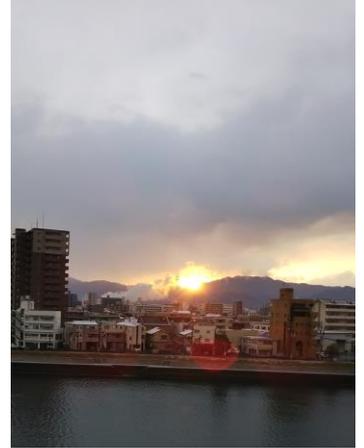
◆ 三蜜（密集・密閉・密接）の回避、マスクの着用、手洗い、ウガイ、の励行等、意識する生活がずう〜と続くのか。

そうでは無くこれからは、生活様式の中に凡事徹底としてずう〜と続くのかも？

でもどんなに辛い事があっても、『必ず朝はやって来る』の言葉を信じましょうよ。

◆ 先日、町内のお菓子屋さんの店頭で『厄除招福』のチラシを見ました。浅野藩縁の神社で清めた御神饌塩を使用した饅頭とのこと、何卒日本に、広島に、家族に朝が来ますように、と願って3コ頂こうと思っています。

町内会副会長（防災士） 尾崎尚忠



### 新年おめでとつございます

旧年中は町内会の運営にご理解し協力頂き厚く御礼申し上げます。

コロナ禍で“目出たさまも中くらい”の年明けとなりました。

私ごとですが元旦は例年の如く宮島の山登り。さすがに今年はホームステイを呼びかけられており悩みましたが、前日の天気予報「広島は平野部でも雪が降るかも」。こんな日和は滅多にお目にかかれなく「こめんなさい」と思いながら、人との接触到注意して、朝は五時過ぎ真っ暗な中、家を出ました。



さすがに広電・フェリーも山の上も早朝とコロナ禍でガラガラ。密になることはないものの関係者の厳しさを感ぜさせる元旦でした。

山頂ではチラチラ雪が舞い、光に輝く瀬戸内海を望みながら、家族の健康と町内会の平穏を祈りました。

ところで山の上で見つけたお地蔵さん（右下の写真）にっこり地蔵とのこと。

「いつも心のどこかに私を」とにっこり語りかけていました。



にっこり地蔵

◆ さて町内会は昨年、コロナ禍で総会はいきなり書面決議で始まり、八月の慰霊祭、十一月の亥の子祭りは知恵を絞りかろうじて実施できましたが、他の行事は軒並み中止に追い込まれました。

◆ 今年は順延になったオリンピックイヤー、日本選手の活躍を精一杯応援したいところ。ですが心そこにあらず、一日でも早く平穏な日々が戻ることを願うばかりです。いつの日かきびしい冬の寒さもゆるみ、暖かい春が遠くないことを信じ、町内会は今年一年、皆さまにとって「任んで良かった町」となりますよう少しずつ活動を始めて参ります。

皆さまのお力添えをどうぞ宜しくお願い致します。

町内会長 小野本利明



上へ上と伸びてゆく、でもそうでないのも、時代は多様性

今年の「千田ふれあいとんど」は残念ながら中止でした！